

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月27日

香川県知事 殿

提出者

住 所 丸亀市郡家町1032番地の1

氏 名 大建住宅株式会社

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0877-28-7992



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大建住宅株式会社
事業場の所在地	丸亀市郡家町1032番地の1
計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	資本金2千万円
③ 従業員数	13人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	①現場→委託業者回収 ②現場→社内へ持ち帰り→委託業者回収

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり

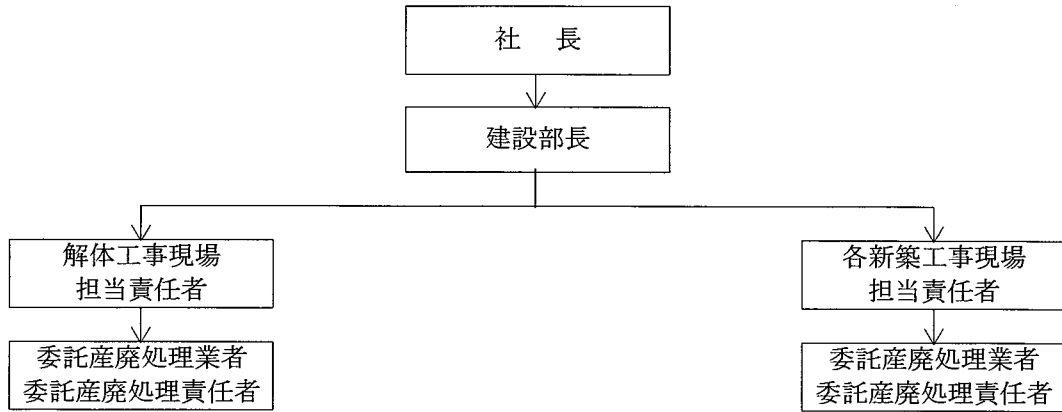
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績】							単位:t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃プラスチック類	その他がれき類	木くず	混合廃棄物	廃石膏ボード	紙くず
	排出量	2,856.142	12.4	162.1292	62.69	38.447	10.5	0.6
	(これまでに実施した取組)							
	①当社の事業活動から発生する産業廃棄物としては、主に建物解体に伴う廃棄物と、工事現場から発生する建築廃材であり、解体工事が伴う新築工事の多い年は極端に産業廃棄物が増加する等、年によって排出量が大きく変動します。 ②当社では庭木・庭園の敷石などの処分依頼があった場合、当社の敷地に持ち帰り、庭木の仮植えや、石類を保管して他のお客様に転用するなど、廃棄物排出の抑制に努めています。							
②計画	【目標】							単位:t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃プラスチック類	その他がれき類	木くず	混合廃棄物	廃石膏ボード	紙くず
	排出量	709	6	38	57	34	10	0.5
	(今後実施する予定の取組) 当社は2011年5月に環境マネジメントシステム「エコアクション21」を認証・取得。2012年8月に「ISO14001」を認証・取得し、環境に対する考え方を明確にした経営を行っており、今後もこの方針に基づき廃棄物排出の抑制及び可能な限りのリサイクルを推進していきます。							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①紙類(新築現場で発生するダンボール、カタログ)②木片(新築現場で発生する木片)③木材の削りかす(当社加工場で発生)④石膏ボード類→専用産廃バケツに投入→委託産廃処理業者が分別再生処理⑤金属(鉄、アルミ、ステンレス)→再生利用として引取り⑥新築・改修現場で発生する上記以外の産廃ゴミ→専用産廃バケツ投入→委託産廃処理業者が分別処理⑦解体工事現場で発生する産廃廃棄物は委託解体業者が分別処理
②計画	上記内容の分別を引き続き行う。

第2面
産業廃棄物管理体制



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
(今後実施する予定の取組)								

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—	
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—	
(今後実施する予定の取組)								

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
(今後実施する予定の取組)								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	全処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
(これまでに実施した取組)								

【目標】		単位:t					
②計画	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—
	全処理委託量	—	—	—	—	—	—
	優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—
(今後実施する予定の取組)							
※事務処理欄							

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績】							単位:t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	ガラスくず・陶磁器くず	建設汚泥	金属くず			
	排出量	0.01	7.05	157.5	20.6			
	(これまでに実施した取組)							
	<p>①当社の事業活動から発生する産業廃棄物としては、主に建物解体に伴う廃棄物と、工事現場から発生する建築廃材であり、解体工事が伴う新築工事の多い年は極端に産業廃棄物が増加する等、年によって排出量が大きく変動します。</p> <p>②当社では庭木・庭園の敷石などの処分依頼があった場合、当社の敷地に持ち帰り、庭木の仮植えや、石類を保管して他のお客様に転用するなど、廃棄物排出の抑制に努めています。</p>							
②計画	【目標】							単位:t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	ガラスくず・陶磁器くず	建設汚泥	金属くず			
	排出量	0	3	0	11			
	(今後実施する予定の取組)							
	<p>当社は2011年5月に環境マネジメントシステム「エコアクション21」を認証・取得。2012年8月に「ISO14001」を認証・取得し、環境に対する考え方を明確にした経営を行っており、今後もこの方針に基づき廃棄物排出の抑制及び可能な限りのリサイクルを推進していきます。</p>							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	<p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>①紙類(新築現場で発生するダンボール、カタログ)②木片(新築現場で発生する木片)③木材の削りかす(当社加工場で発生)④石膏ボード類→専用産廃バケツに投入→委託産廃処理業者が分別再生処理⑤金属(鉄、アルミ、ステンレス)→再生利用として引取り⑥新築・改修現場で発生する上記以外の産廃ゴミ→専用産廃バケツ投入→委託産廃処理業者が分別処理⑦解体工事現場で発生する産廃廃棄物は委託解体業者が分別処理</p>
②計画	上記内容の分別を引き続き行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【目標】前年度(令和4年度)実績		単位:t						
①現状	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
	(これまでに実施した取組)							
【目標】		単位:t						
②計画	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
	(今後実施する予定の取組)							

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【目標】前年度(令和4年度)実績		単位:t						
①現状	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
		(これまでに実施した取組)						
【目標】		単位:t						
②計画	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
		(今後実施する予定の取組)						

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—	—
(今後実施する予定の取組)								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【目標】前年度(令和4年度)実績							単位:t
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—
	全処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	優良認定処理業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	
(これまでに実施した取組)								

【目標】		単位:t						
②計画	産業廃棄物の種類	-	-	-	-	-	-	-
	全処理委託量							
	優良認定処理業者への処理委託量							
	再生利用業者への処理委託量							
	認定熱回収業者への処理委託量							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
(今後実施する予定の取組)								
※事務処理欄								